

# ドイツ文學研究

報告第37号

1991

京都大学教養部ドイツ語研究室

## 目 次

アドルノにおけるアウラ概念 .....	野 村 修 ( 1 )
亡命作家ハインリヒ・マンの位置 .....	山 口 裕 ( 31 )
リルケの「窓」のモチーフ (下) .....	稲 田 伊久穂 ( 63 )
商業の道義について ——中世の僧と哲学者の言葉から .....	高 津 春 久 ( 93 )
ゲーニウスのパラドックス ——初期ベンヤミンにおける「同一性」と「非同一性」を めぐる .....	道 旗 泰 三 ( 125 )

---

Der Begriff der Aura bei Benjamin und Adorno .....	Osamu Nomura ( 1 )
---	--------------------

## INHALT

Osamu Nomura: Der Begriff der Aura bei Theodor Adorno .....	( 1 )
Yutaka Yamaguchi: Die politische Position des späten Heinrich Manns .....	( 31 )
Ikuho Inada: Rilkes Fenster-Motiv (III) .....	( 63 )
Haruhisa Kôdsu: Ethik und Volkswirtschaft im Mittelalter .....	( 93 )
Taizô Michihata: Paradoxie des Genius —— über die ›Identität‹ und ›Nicht-Identität‹ beim frühen Benjamin .....	( 125 )
<hr/>	
Osamu Nomura: Der Begriff der Aura bei Benjamin und Adorno .....	( 1 )

ドイツ文学研究 報告第37号 (非売品)

編集兼発行者 京都大学教養部ドイツ語研究室  
代表者 山口 裕

1992年3月20日 印刷  
1992年3月30日 発行

印刷所 中西印刷株式会社  
京都市上京区下立売通小川東入